

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	福祉課	事業No.	93
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	新規
		開始	R3	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		8	共に支え合い、自ら行動する地域福祉を充実させる	
	分野別計画			地域福祉計画・地域福祉活動計画	
法令・例規等			社会福祉法		
			介護保険法、子ども・子育て支援法、生活困窮者自立支援法、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律		
事業目的	対象	市民			
	意図	介護、障がい、子ども、困窮、8050問題、ひきこもりなど複合化・複雑化した課題に対する相談及び支援			

2 事業内容

3年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)			
		<ul style="list-style-type: none"> ・ひきこもりや制度の狭間の相談窓口として、本庁舎内に「福祉まるごと相談窓口」を設置し、各種相談に応じました。 ・県精神保健福祉センターと連携し、ひきこもり家族学習会を開催しました。 ・各種研修、会議に参加し、制度の理解を深めました。 ・庁内関係機関連絡会議を年3回開催し、社会福祉協議会も加わって重層的支援体制整備事業実施計画を策定しました。 ・既存の相談支援機関や地域づくりに関する機関、民生委員協議会等に制度の周知を図りました。 ・支援会議及び重層的支援会議を開催し、相談から支援まで関係する機関との連携を図りました。 	人件費 会計年度任用職員人件費 備品購入費 その他の経費	24,937 2,413 1,824 104						
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	相談対応件数	件	50	604						
	重層的支援会議(ケース)	回	30	11						
3年度決算(千円)	予算額		34,219		特定財源内訳及び補足事項					
	決算額		29,278		(国)重層的支援整備体制事業交付金(3/4)					
	財源の状況	国庫支出金	21,088							
		県支出金	0							
		地方債	0							
		その他	0							
一般財源		8,190								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	1	9	1	1	26,413	24,937	人件費
2	1	3	1	9	1	3	5,480	2,413	会計年度任用職員人件費
3	1	3	1	9	10	1	2,326	1,928	重層的支援体制整備事業一般経費
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		本事業は令和2年6月の社会福祉法の改正により令和3年4月から実施され、全国42自治体、県内では飯田市のみが実施しました。制度の狭間や相談窓口が明確となっていない相談を受ける窓口として「福祉まるごと相談窓口」を設置し、ひきこもり支援に力を入れました。実施要綱、交付要綱等が未確定の中、実施前の準備も不足していたため、関係機関や市民に制度の周知ができず、関係機関の連携不足がありました。							
上記の課題解決のための有効策		本事業は市を挙げて取り組み、地域共生社会を目指すことを目標に掲げているため、庁内外の多くの職員、市民、関係者に制度等を知ってもらい、「地域共生社会」に向けてそれぞれが意識することが大切です。包括的相談支援事業では断らない相談支援を、また、地域づくり事業では地域や市民と一緒に課題解決に向け取り組むことが重要です。							
次年度に向けての取り組み		庁内外の制度理解を促進するため、アドバイザーによる講演会を開催します。また、ひきこもり支援を進めるため、アウトリーチによる伴走型支援の実施、家族学習会の開催、カウンセリングを受けられる体制づくりを行います。相談窓口の広報、出張相談を行い、気軽に相談できる体制を整えます。							